学校番号	３１８

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA 1　（教育芸術社）						
副教材等	高校生のための音楽研究ノート　（教育芸術社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の分野を年間通して学習します。
・のびのびとした美しい声での歌唱、ギターや箏等のさまざまな楽器の基礎技術の習得を目指し、アンサンブル等の自由課題にも積極的に取り組み、音楽を楽しむことを目指します。
・学習の到達度は、実技テスト・筆記テスト・ワークシートの提出・授業への取り組み意欲等で評価します。
・音楽が、生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生活や社会の中の音楽、音楽文化と幅広くかかわる資質、能力を育成することを目指す。のびのびとした美しい声での歌唱、ギターや箏等の新しい楽器の基礎技術の習得を目指し、アンサンブル等の自由課題にも積極的に取り組む姿勢を養う。音楽の幅広い活動を通して、基本的な技術を習得し、創造的な表現と鑑賞の能力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作などで表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	高校音楽のスタート	歌唱 ・校歌 斉唱 ・小さな空	a: 歌唱表現の特徴について理解している。表現したいことを伝えるための呼吸や姿勢など歌唱の技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	・発表 ・発表後の振り返り	・発表 ・発表後の振り返り ・観察	・発表 ・発表後の振り返り ・観察
		音楽理論 ・音名	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽理論の基礎知識を身につけている。 c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、楽典の学習に主体的に取り組もうとしている。	・観察 ・筆記テスト		・観察
	リズムアンサンブルを楽しむ	アンサンブル ・プリマスロック	a: リズム譜を読譜し、各パートの特徴を理解している。表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質、楽器の特徴を感受しながら、どのように表現するか、表現意図を持っている。互いの演奏を聴き合い、的確に評価する。 c: アンサンブルに関心を持ち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的、協働的にに取り組もうとしている。	・発表会 ワークシート	・発表会 ・観察 ・発表会後の振り返りシート ・グループ記録表	・発表会 ・発表会後の振り返りシート ・観察 ・相互評価シート

	器楽の基礎を学ぼう	器楽 創作を加えたギター弾き語り ・歩いて帰ろう	a: ギターの特徴を理解し、基礎的な演奏技能を身につけ、創造的に表している。また、創作表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら、自己のイメージを持って創作表現を創意工夫することを身につけている。 b: 旋律の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら表現を工夫している。 c: ギターの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	・演奏	・演奏 ・観察 ・演奏後の振り返りシート	・演奏 ・観察 ・相互評価シート ・演奏後の振り返りシート
2学期	アンサンブルを楽しもう	アンサンブル 自由課題	a: 楽曲や楽器の特徴を理解し、表現したいことを伝えるための歌唱や器楽の技能を身につけている。 b: 旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた表現を工夫し、どのように表現するかについて意図を持っている。 c: アンサンブルに関心を持ち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的に取り組もうとしている。	・発表会 ・記録表	・発表会 ・記録表	・発表会 ・相互評価 振り返りレポート 記録表
	読譜の基礎	音楽理論 ・反復記号	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽理論の基礎を身につけている。 c: 音楽や音楽文化に関心を持ち、楽典の学習に主体的に取り組もうとしている。	・観察 ・筆記テスト		・観察
	和楽器に親しもう	器楽(和楽器) ・箏曲「さくら」	a: 我が国の伝統的音楽に触れ、箏曲の歴史的文化的背景を理解する。箏曲の楽譜を読譜し、楽器の特徴や奏法を理解している。表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質、楽器の特徴を感受しながら、どのように表現するか、表現意図を持っている。 c: 日本の伝統音楽に関心をもち、音色や奏法に興味を持ち、演奏することに主体的に取り組もうとしている。	・演奏	・演奏 ・観察 ・演奏後の振り返りシート	・演奏 ・観察 ・相互評価シート ・演奏後の振り返りシート

3学期	ハーモニーを味わおう	二重唱 ・美女と野獣	a: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じとって理解し、イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身につけ、協力し合い創造的に表している。 b: 旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図を持っている。 c: 曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。	・発表 ・発表後の振り返り	・発表 ・発表後の振り返り ・観察	・発表 ・発表後の振り返り ・観察
	アンサンブルを楽しもう	ミュージックベルアンサンブル ・星に願いを	a: 楽曲や楽器の特徴を理解し、表現したいことを伝えるためのミュージックベルの技能を身につけている。 b: 旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた表現を工夫し、どのように表現するかについて意図を持っている。 c: アンサンブル活動に関心を持ち、コミュニケーションを取りながら演奏することに主体的・協働的に取り組もうとしている。	・発表会 ・記録表	・発表会 ・記録表	・発表会 ・相互評価 振り返りレポート 記録表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度